

地域密着ビジネス新事業助成事業

**障がい者との共生を目指した
ハーブ園の創出**

NPO法人

海とまちと里山くらぶinしずおか

2007年9月25日

- **1.事業目的**

- 地域における障がい者の就労の場の創出

- **2.必要性**

- 障がい者が地域で暮らすことを目標に自立支援法が整備されたが、障がいの特性にあった多様な形態で働く場は、いまだ整備されているとはいえない。
- そこで農業を障がい者の就労の場と考えてより多くの雇用につなげる必要がある。

• 3.方法

- 日本の中で育成が一般化されていないローズヒップに着目し、その育成作業を就労の場とし、果実の加工・販売で収益を得ていく。
- そのほかにも一般的なハーブを育成し、そのヒーリング効果を商品化していきたい。

- **4. 得られる成果**

- ローズヒップをジャムやハーブティーに加工したり、生のものをレストランや喫茶店におろしたりすることで、障がい者の収入を保証する。
- 障がい者の農業への取り組みは多くのボランティアの確保できる可能性がある。対象としては団塊の世代や中、高校生には大きな可能性があり、ボランティアとの交流を通して、障がいのある人もない人も互いに認めあう社会を作り出すことができる。

場所 島田市岸





現地1



2007/9/14 15:24

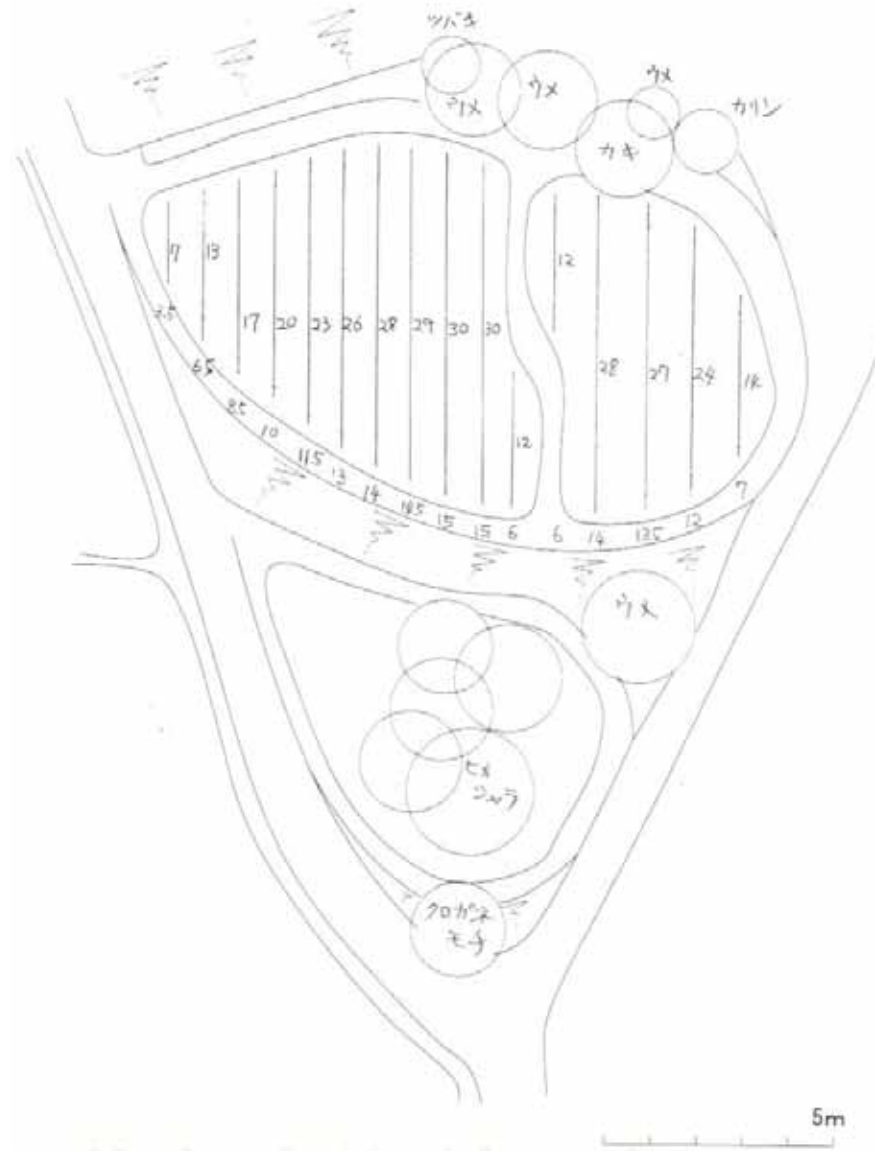
現地2



NO.1 区画の計画図

バラ 235 本

ハマナス 105 本



香りたかいスイートブライヤー





スイートブライヤーの実



ハマナス





ハマナスの実









大収穫





2007/9/8 15:40

売上予測

ローズヒップ収穫量と製品化予定量と売上額の予測

| 年度 | 種類 | 本数 | 収穫量kg | 生の実の 売り上げ | ジャム 150g瓶 | 売り上げ (ジャム) | ハーブ ティー20g | 売り上げ (ハーブ) | 売り上げ総額 | |
|------|-----------|-----|-------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|-----------|-----------|
| 19年度 | スイートブライヤー | 235 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | ハマナス | 105 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 20年度 | スイートブライヤー | 235 | 100 | 10,000 | 100 | 50,000 | 100 | 50,000 | 110,000 | |
| | ハマナス | 105 | 50 | 5,000 | 50 | 25,000 | 50 | 25,000 | 55,000 | 165,000 |
| 21年度 | スイートブライヤー | 235 | 500 | 50,000 | 500 | 250,000 | 500 | 250,000 | 510,000 | |
| | ハマナス | 105 | 250 | 25,000 | 250 | 125,000 | 250 | 125,000 | 255,000 | 765,000 |
| 22年度 | スイートブライヤー | 470 | 1,000 | 100,000 | 1,000 | 500,000 | 1,000 | 500,000 | 1,010,000 | |
| | ハマナス | 210 | 500 | 50,000 | 500 | 250,000 | 500 | 250,000 | 505,000 | 1,515,000 |
| 23年度 | スイートブライヤー | 470 | 2,000 | 100,000 | 2,000 | 1,000,000 | 2,000 | 1,000,000 | 2,010,000 | |
| | ハマナス | 210 | 1,000 | 50,000 | 1,000 | 500,000 | 1,000 | 500,000 | 1,005,000 | 3,015,000 |

- 注:
1. 生の実は収穫時に実商品となるため、年間を通した販売は期待できない。
 2. ジャムは150gのもので販売価格500円と設定。ハーブティーは20g500円と設定した。
 3. 収穫量は植物研究家、園芸福祉士のアドバイスを受けて、20年度つまり、20年秋は1本あたり約1kgとした。
H21年秋はその5倍量の収穫を見込む。H22年秋に苗を増やし収穫量の増加を図る。

雇用創出の見通し

売上高と雇用と人件費

| 年度 | 売上高 円 | 雇 用 人 | 人件費総額 | 一人当たり |
|------|-----------|-------|-----------|---------|
| 19年度 | 0 | 1 | 140,000 | 140,000 |
| 20年度 | 165,000 | 2 | 350,000 | 175,000 |
| 21年度 | 765,000 | 2 | 350,000 | 175,000 |
| 22年度 | 1,515,000 | 3 | 830,000 | 276,667 |
| 23年度 | 3,015,000 | 4 | 1,440,000 | 360,000 |

新規事業であるために当初の雇用人数は少数になっているが、
事業が軌道にのり始める平成22年度以降は雇用人数の増加及び
賃金の上昇が見込まれる。